

— 農の雇用事業による取組事例 —

島根県浜田市 有限会社佐々木農場

- 視察や交流の場に積極的に参加させることにより、仕事の疑問や不安を払拭。
- 作業方針の策定に関わらせることにより、当農場の一員であるという意識を醸成。

(有)佐々木農場の概要

【設立】平成8年4月

【代表者】佐々木 一郎

【売上】13,000万円

【事業内容】有機野菜の生産、販売

【経営面積】ハウス3.2ha

【主要取引先】専門店・百貨店・スーパー

【従業員数】正社員7名、パート42名

【所在地】島根県浜田市後野町224番地

【会社の特徴】有機JAS認証取得。生産と販売のネットワーク組織を結成し、新規就農者の支援を行っています。また、小中学生の体験学習受入を通して次世代に繋がるきっかけ作りをしています。



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、各機械に関わる安全教育からはじめ、入社2ヶ月目から播種機・肥料散布機・トラクター等を使い、機械の取扱い方や整備のポイント等も含めた研修を行います。
- ・研修2年目は、有機栽培管理技術で重要な土壌の基礎や土壌分析の研修を行います。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・浜田市近郊の10の農家と結成した「いわみ地方有機野菜の会」や共同販売会社「ぐり〜んは〜と」の加盟農家への視察等、地域の他の経営体との交流を通じて、研修生の抱える疑問や不安感を払拭しています。
- ・また、県立農林大学校で5月～10月の毎週水曜日に開かれる有機農業講座、浜田市の弥栄町自治区のふるさと納税特産品企画や葱移植栽培の視察にも参加し視野を広げることにより、栽培技術のスキルアップを図り、研修生に自信を付けさせています。
- ・朝と午後三時に行うミーティングで、先輩従業員との栽培品種選定や施肥量設定等、作業方針の策定に関わらせることにより、高付加価値で人気も高い有機野菜生産に取り組んでいる当農場の一員であるという意識を強く持たせています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・アグリフードエキスポ(大阪開催)やオーガニックエキスポ(東京開催)等の大都市圏の商談イベントに参加させて、実際に消費者・バイヤーと接する機会を設け、有機野菜の需要を肌で感じてもらう事によって、有機野菜生産に対するモチベーションを高めてもらいたいと考えています。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年間)

- ・基礎的な有機栽培管理技術の習得
- ・機械類の使用の習熟

部門責任者(4年目)

- ・担当農場での施肥量決定・播種量立案
- ・ハウス部材・生産資材の発注

農場長(6年目)

- ・経営計画の策定・執行
- ・後継者人材の育成